

わずか1週間で楽しめるオーストラリア大陸最高峰の山旅へ

オーストラリア大陸最高峰Mt.コジオスコ登頂と世界遺産ブルーマウンテンズ・ハイキング 7日間

お申込みはこちら

世界七大陸最高峰の一つMt.コジオスコ(2,228m)の登頂を目指します。豊かな森に育まれてきたブルーマウンテンズでは、峡谷(キャニオン)の縁からユーカリの大樹海を眺めるだけでなく、さらに峡谷の中に分け入るハイキングにもご案内します。大自然を満喫した後は、シドニーの市内観光をお楽しみください。

発着地 東京

歩行時間 宿泊高度 宿泊施設 (全ホテル)

出発日～帰国日	旅行代金
残3 2/6(金)～2/12(木)	¥692,000

- 燃油サーチャージは旅行代金に含まれています。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。
- オーストラリアETA(=電子渡航認証システム、実費20AUDドル、2025年10月20日現在)の取得が別途必要となります。※スマートフォンが必須です。ETAのシステム上、弊社での代行申請を承ることができません。予めご了承ください。
- ツアーリーダー(添乗員): 東京から東京またはシドニーからシドニーまで同行します。
- 最少催行人数: 10人 ● 食事: 朝4回、昼3回、夕4回
- 利用予定ホテル: Bクラス以上。スレドボ/アルパイン ブルーマウンテン/フェアモント
- 一人部屋利用追加料金: ¥102,000
- 利用予定航空会社: カンタス航空、シンガポール航空

オーストラリア大陸最高峰の登山

Mt.コジオスコはシドニーの南西約500kmに位置するオーストラリア大陸の最高峰です。七大陸最高峰の一つにも数えられていますが、標高1,930mから歩き始めるので山頂までの標高差は約300mと登りやすいなだらかな山で、緩やかなトレイルを辿り山頂に立つことが出来ます。とはいえ天候は変わりやすいので、風雨に備えてしっかりとした登山装備が必要です。

▲なだらかな山容のMt.コジオスコ

Mt.コジオスコ(2,228m) シドニー

自然保護のため良く整備された往復約12kmのトレイルを歩き山頂を目指します。遮るもののない大陸最高峰の山頂からは雄大な景色が楽しめるでしょう。



▲手軽に登れる最高峰なので人気がある

旅の最後はオーストラリアの中心都市シドニーを観光します。オペラハウスやハーバーブリッジ、美しい海岸線などの市内観光をお楽しみください。



▲オペラハウスとハーバーブリッジ

日程	発着地	スケジュール/食事【宿泊地】
1	東京 発	夜、東京発→直行便または東南アジア経由都市→シドニーへ。 【機中泊】
2	シドニー 着/発 キャンベラ 着/発 スレドボ 着	シドニー着→乗り継いで、オーストラリアの首都・キャンベラへ。午後、専用車でスレドボへ(約3時間)。 【機中泊】 【スレドボ泊】
3	スレドボ 滞在 オーストラリア大陸最高峰Mt.コジオスコ登頂	リフトでイーグルズ・ネスト(1,930m)へ(約15分)。 植生保護のためにしっかりと整備されたなだらかなトレイルを辿り、オーストラリア大陸最高峰Mt.コジオスコ(2,228m)の山頂を往復します(徒歩約4時間)。 【朝・昼・夕】 【スレドボ泊】
4	スレドボ 発 キャンベラ 着/発 シドニー 着/発 ブルーマウンテンズ国立公園周辺 着	朝、専用車でキャンベラへ(約3時間)。午後、キャンベラ発→国内線でシドニーへ。着後、専用車で世界遺産・ブルーマウンテンズ国立公園へ(約2時間)。エコーポイントから奇岩スリーシスターズと雄大なブルーマウンテンズを展望。 【朝・昼・夕】 【ブルーマウンテンズ国立公園周辺泊】
5	ブルーマウンテンズ国立公園周辺 滞在 ブルーマウンテンズ国立公園ハイキング 愛らしい町ルーラ	専用車で登山口へ(約30分)。午前、圧倒的なスケールの峡谷、ブルーマウンテンズに分け入り、木性シダの育つ深い森や断崖にかかる滝を眺めながら清涼感溢れるハイキングを満喫します(徒歩約4時間)。午後、愛らしい町・ルーラを散策。その後、専用車でホテルに戻ります(約30分)。 【朝・昼・夕】 【ブルーマウンテンズ国立公園周辺泊】
6	ブルーマウンテンズ国立公園周辺 発 シドニー 着/発	午前、専用車でシドニーへ(約2時間)。世界遺産・オペラハウスやハーバーブリッジなどのシドニー市内観光をお楽しみください。その後、専用車でシドニー空港へ(約30分)。夜、シドニー発→直行便または東南アジア経由都市→東京へ。 【朝・昼・夕】 【機中泊】
7	東京 着	朝、東京着。 【機中泊】

※航空会社の都合や現地事情により、日程は一部変更される場合があります。

世界遺産の大樹海・ブルーマウンテンズ

シドニーの北西約100kmに位置するブルーマウンテンズでは、世界の13%にあたる91種類のユーカリが確認され、一帯が世界遺産に登録されています。ユーカリから出る油分が蒸発して太陽光に反射する際、青く霞んで見えることから“ブルーマウンテンズ”と名前が付けられました。深さ約600mの峡谷の中には、前人未踏の場所が100ヶ所以上も残されていると言われており、約6,000万年前から生存してきたシダなど数々の動植物を育む緑豊かな大樹海の中で、清涼感あふれるハイキングを楽しめます。



▲ユーカリとシダの大樹海・ブルーマウンテンズ